

令和元年十一月二十九日提出
質問第一〇九号

統合イノベーション戦略二〇一九におけるイノベーション化の阻害要因を府省間で共有し、各府省庁所管の事業・制度を見直すとの記述に関する質問主意書

提出者 早稲田夕季

統合イノベーション戦略二〇一九におけるイノベーションの阻害要因を府省間で共有し、各

府省庁所管の事業・制度を見直すとの記述に関する質問主意書

鎌倉市は、観光交通イノベーションのモデル地域に選定され、観光客の増加による交通渋滞の解消を目的に、全国で初めてのロードプライシングを法定外税として検討しているところであるが、なかなか国との調整が進んでいない。

統合イノベーション戦略二〇一九においては、イノベーションの阻害要因を府省庁間で共有し、先進技術の国内外での社会実装等を促進するための各府省庁所管の事業・制度等を見直すところである。この制度等には当然税制も含まれると理解するが政府の見解をあきらかにされたい。

右質問する。